1．埋蔵文化財包蔵地

No.	名称	種類	所在地	時代	主要な検出遺構	主要な出土遺物	地図
1	我堂南遺跡	集落跡	天美四堂2・3	古墳～中世			A4 A5
2	大和川今池遺跡	集落跡 社寺跡 古墳 生産遺跡	天美北1～8 天美民堂4～7	旧石器～中世	【古墳時代】竪穴住居、掘立柱建物、井戸 【飛鳥～鎌倉時代】水田、掘立柱建物、井戸	【旧石器時代】ナイフ形石器 古墳（方墳） 【古墳時代】須恵器、土師器、円筒埴輪、金銅製鈴、ヒスイ製勾玉、鞆式系石製、埴輪 【古代～中世】「山上」墨書土器、白瓷、皇丁刀、曲物、緑釉陶器、「和田明院」銘瓦、瓦	A2 A3 A4 B2 B3 B4
3	城連寺東遺跡	集落跡	天美北2	古墳～中世			C1 C2
4	城連寺遺跡	集落跡 社寺跡	天美北3・5	弥生～近世			B1 B2 C1 C2
5	池内遺跡	集落跡 その他の墓 生産遺跡	天美北1・6 天美東3・5	弥生～近世	【弥生時代】平地建物、掘立柱建物、水田 【古墳時代】方形周溝墓 【平安時代】掘立柱建物、土坑墓、井戸	【弥生時代】前期彩文土器 【平安時代】「相野部」墨書土器、硯、熨斗、緑釉陶器、輪羽王	B2 C2
6	天美東1丁目遺跡	集落跡	天美東1	中世			C3
7	堀遺跡	集落跡 生産遺跡	天美南4・5	古墳～近世	【古墳時代】掘立柱建物 【飛鳥時代】掘立柱建物、井戸 【奈良時代】掘立柱建物、水田、井戸 【中世】掘立柱建物、水田、畠	【古墳時代】滑石製紡錘車 【奈良時代】瓦、硯石	B3 B4 C3 C4
8	天美南遺跡	集落跡	天美南2	弥生～古墳			C3
9	高木遺跡	集落跡	北新町3～5 天美民堂5	弥生～近世	【弥生時代】竪穴住居、掘立柱建物 【奈良～平安時代】掘立柱建物、条里坪境大畦畔 【中世】掘立柱建物、井戸	【奈良～平安時代】海獣葡萄鏡、下駄、緑釉陶器 【中世】青白磁	B4 B5
10	清水遺跡	集落跡	北新町6 南新町5・6	古墳～中世	【古墳時代】掘立柱建物 【奈良時代】条里坪境		B5 C5
11	布忍遺跡	集落跡 社寺跡	北新町1・2 南新町1	弥生～近世	【平安時代】掘立柱建物 【鎌倉時代】井戸	【平安時代】瓦	B4 B5 C4 C5
12	鍵田遺跡	集落跡	南新町4	古墳			B6
13	南新町遺跡	集落跡	南新町2・3	縄文～中世	【古墳時代】竪穴住居 【平安時代】掘立柱建物、道路側溝、井戸	【飛鳥時代】金銅製耳環、ヒスイ 【平安時代】「弓」墨書土器、畿申、石帯（丸鞆）	C5 C6
14	東新町遺跡	集落跡 その他の墓	東新町1～3 田井城6 天美南1	縄文～中世	【縄文～弥生時代】地震痕跡 【弥生時代】掘立柱建物、井戸 【古墳時代】方形周溝墓 【飛鳥時代】道路側溝 【平安時代】掘立柱建物	【弥生時代】石庖丁、石鏃、弥生土器	C4 C5 D4 D5
15	河合遺跡 宮衙跡	集落跡	河合1～6	弥生～近世	【飛鳥～奈良時代】大溝 【奈良時代】大型掘立柱建物群、井戸 【鎌倉時代】道路側溝 【平安時代】掘立柱建物	【飛鳥時代】銅鋺、丹比度寺式軒丸瓦 【奈良時代】曲物、畿申、瓦、墨書土器 【鎌倉時代】瓦、青白磁	C6 C7 D6 D7
16	高見の里遺跡	集落跡	高見の里1～6	縄文～近世	【平安～鎌倉時代】掘立柱建物　井戸	【弥生時代】磨製石剣 【古墳時代】鉄斧 【平安～鎌倉時代】鞆、曲物、青白磁	D5 D6
17	三宅西遺跡	集落跡 その他の墓 生産遺跡	三宅西5～7 三宅中7	縄文～中世	【弥生時代】竪穴住居、方形周溝墓 【古墳時代】水利施設	【縄文時代】後期叶堂土器 【古墳時代】百済土器	D2
18	田池下遺跡	集落跡	三宅西2	古墳～中世			D3
19	三宅西4丁目遺跡	集落跡	三宅西4	弥生～近世			D2
20	三宅遺跡	集落跡	三宅中1～8	弥生～近世	【平安時代】掘立柱建物、井戸 【中世】掘立柱建物	【平安時代】「□炊□」墨書曲物片	D2～4 E2～4
21	三宅東遺跡	集落跡	三宅東6・7	古墳～中世			E2 F2
22	畝重遺跡	集落跡	三宅東3・4 別所7	奈良～近世			E2 E3 F2 F3
23	阿保遺跡 宮衙跡 生産遺跡	集落跡 宮衙跡	阿保1～7	弥生～近世	【古墳時代】水田 【飛鳥時代】掘立柱建物 【奈良～平安時代】掘立柱建物 【中世】掘立柱建物、井戸	【奈良～平安時代】製塩土器、瓦 【中世】曲物	D4 D5 E4 E5
24	上田町遺跡 生産遺跡	集落跡 生産遺跡	阿保1 上田1～7 柴垣1	旧石器～近世	【弥生時代】水田 【古墳時代】竪穴住居、井戸 【飛鳥時代】掘立柱建物 【奈良～平安時代】掘立柱建物、条里坪境大畦畔 【中世】掘立柱建物、井戸	【縄文時代】有舌尖頭器 【弥生時代】打製石剣、木製農具、小型台製鍬 【古墳時代】鞆、埴輪、鞆式系土器 【奈良～平安時代】「神功開寶」銭銭、潜石製土玉	D5 D6 E5～7
25	新堂遺跡 古墳	集落跡 古墳	新堂1～4 高見の里5・6 柴垣1	旧石器～近世	【古墳時代】古墳、掘立柱建物、横穴 【平安～鎌倉時代】掘立柱建物、井戸	【縄文時代】石棒 【古墳時代】埴輪 【平安～鎌倉時代】「乾元大寶」銭銭	D6 D7 E6 E7
26	岡遺跡	集落跡 社寺跡 古墳 生産遺跡	柴垣1 岡2～5	旧石器～近世	【古墳時代】古墳 【平安～鎌倉時代】河内錦物師工房、掘立柱建物、井戸	【旧石器時代】ナイフ形石器 【古墳時代】埴輪 【平安～鎌倉時代】鉄型、鉄滓、石鏃、青白磁、瓦	E7 E8

2．寺院

No.	名称	所在地	宗派	概要	地図
1	善正寺	天美我堂7	浄土真宗（東）	大阪市平野区にあった真言宗・金剛乗院が、室町時代・明応年間（1492～1500）に改宗し現在の最勝寺の地に移転し、浄蓮寺と称する。安土桃山時代・文禄2年（1593）側額政の時に「善正寺」と改号。その後、江戸時代・元和2年（1616）に砂村へ移り、寛永18年（1641）に現在の地に移った。	A4
2	安樂寺	天美西2	浄土真宗（東）	創建時期は不明。薬師地蔵堂の薬師如来・日光菩薩・月光菩薩の三尊は、元は薬師堂（寺院No.57）のもので、元和元年（1615）大坂夏の陣で薬師堂が焼失したため移ったと伝える。	B2
3	施福寺	天美西3	浄土真宗（東）	創建時期は不明。薬師地蔵堂の薬師如来・日光菩薩・月光菩薩の三尊は、元は薬師堂（寺院No.57）のもので、元和元年（1615）大坂夏の陣で薬師堂が焼失したため移ったと伝える。	B2
4	最勝寺	天美北5	浄土真宗（東）	善正寺が砂村へ移った後に残った寺院で、江戸時代・寛永12年（1635）に現寺号に改称。境内には、昭和初頃まで若者たちが試しに使った4個の力石がある。	B2
5	安明寺	天美北5	浄土真宗（東）	南北朝時代・元中年間（1384～1392）に、楠木氏一族の和田正綱（正遠）の家臣・城連寺宗明が創建したとされる。江戸時代・宝永元年（1704）の大和川付け替えで寺地は失われ、嘉永年間（1848～1853）に、鴻池分地内に小規模な庵が移転した。	B2
6	敬恩寺	天美東8	浄土真宗（西）	室町時代・永正11年（1514）に真宗宗から改宗したと伝えられる。明治6年（1873）に89番小学が置かれ、明治8年（1875）に池内小学校（現天美小学校）へと校名を変更した。	B3
7	真正寺	天美南4	浄土真宗（東）	江戸時代・寛文2年（1662）側近segmentの創建とされるが、寛文9年（1669）に側近segmentが創建したとも言われる。	B4
8	大林寺	北新町1	融通念仏宗	当地には元来「念仏寺」と呼ばれる寺院があったが廃寺となっていた。そのため、明治11年（1878）に現堺市美原区大饗に所在した廃寺・大林寺を当地に移転した。明治に廃寺となった永興寺の本尊・十一面観音立像等を安置している。内内陣面士二十三所の光背。 【内陣石有形文化財】十一面観音立像（平安時代後期）　平成21年（2009）2月3日指定	B3
9	布忍寺（東之坊）	北新町3	真言宗	古墳時代・用明天皇2年（587）に聖徳太子が創建したと伝える。平安時代に創建されたと伝える。 【内陣石有形文化財】 【内陣石有形文化財】 【内陣石有形文化財】